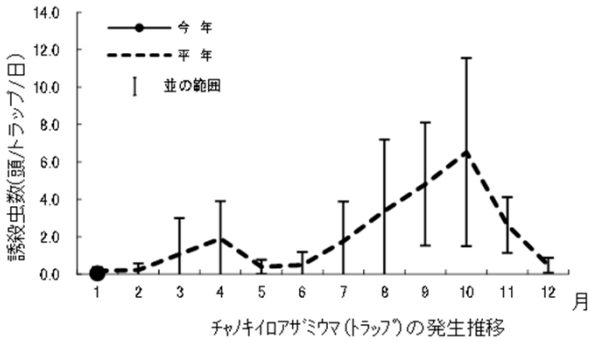
平成　29 年度

作物	マンゴー	地域	沖縄群島
病害虫名	① チャノキイロアザミウマ		
1 月の発生量（現況）	並		
2 月の増減傾向	→		
増減傾向の根拠	トラップの誘殺虫数の平年の発生推移から、1月と同程度の発生量と考えられる。		

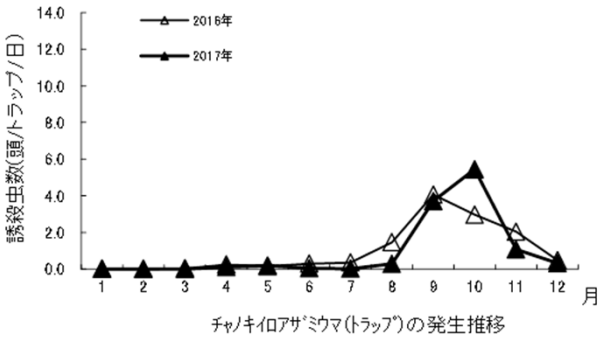
発生量の根拠（調査結果）

・ 1月の黄色粘着トラップへの日・トラップ当たり誘殺虫数は0.1頭（前年0.1頭未満、平年0.2頭）と平年並であった。

（今年のデータ）



（過去２年のデータ）



防除のポイント

・キダチコミカンソウなど、発生源となる施設内外の雑草を除去する。
・出蕾・開花期における本種の増加を抑制するため、ビニール被覆前後に予防散布を行う。
・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。
・不要な新梢は、施設外に除去する。
・平成29年度病害虫発生予報第５号（平成29年７月27日付）コラム参照。

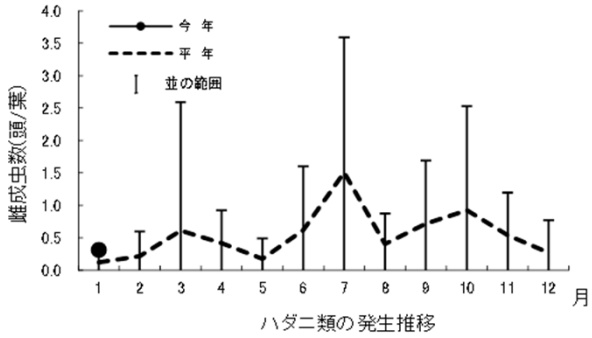
平成　29 年度

作物	マンゴー	地域	沖縄群島
病害虫名	② ハダニ類		
1 月の発生量（現況）	並		
2 月の増減傾向	↗		
増減傾向の根拠	雌成虫数の平年の発生推移から、1月より発生量は増加すると考えられる。		

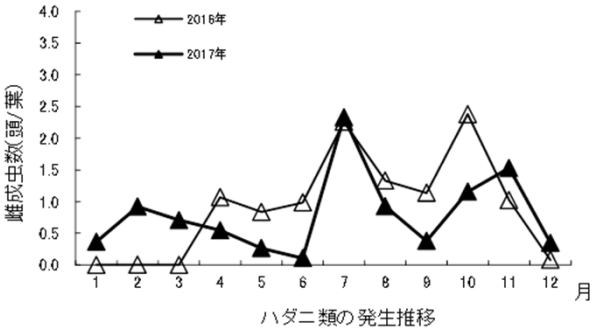
発生量の根拠（調査結果）

・ 1月中旬の調査の結果、葉当たり雌成虫数は0.3頭（前年0.4頭、平年0.1頭）と平年並であった。発生種はすべてシュレイツメハダニであった。

（今年のデータ）



（過去２年のデータ）



防除のポイント

・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

・平成29年度病害虫発生予報第５号（平成29年７月27日付）コラム参照。

ハダニの寄生による葉のかすれ症状